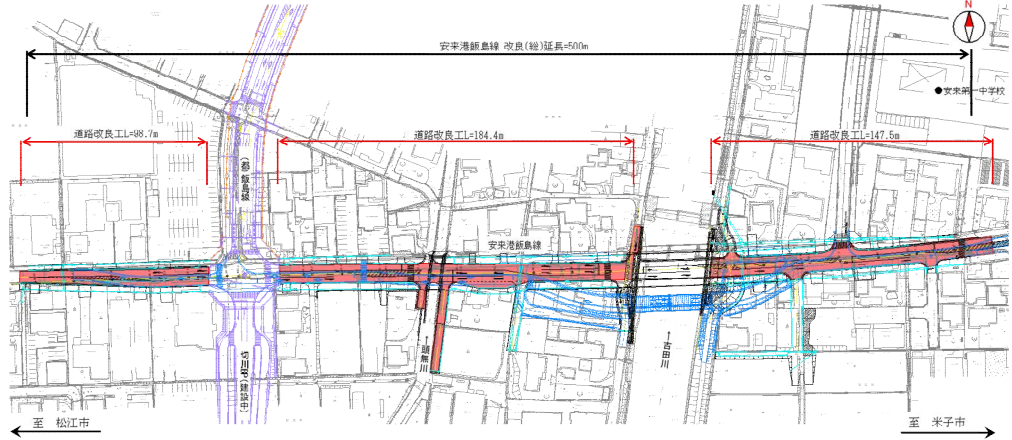


第104回安来市議会定例会(令和7年・令和8年)12月定例会議
令和7年度安来市一般会計補正予算(第4号)

資料No.5

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
1	安来港飯島線道路改良事業	<p>1. 事業概要 安来港飯島線道路改良事業について、同一現場内で作業を行う周辺関連工事(水道、通信設備等)との作業ヤード及び施工工程の調整に伴い、道路工事着手時期に調整を要したため、年度内完了が困難となったことから繰越明許の設定を行うもの。</p> <p>2. 限度額及び財源内訳 (1)限度額 616,221千円(工事請負費) (2)財源内訳 国庫支出金 314,389千円 市債 301,800千円(過疎対策事業債) 一般財源 32千円 ※国庫支出金:道路交通安全対策事業費補助金</p> <p>3. 事業内容 舗装工、排水構造物工、擁壁工、防護柵工、区画線工</p> 		繰越明許費の設定	土木建設課 0854-23-3210

第104回安来市議会定例会(令和7年・令和8年)12月定例会議
令和7年度安来市一般会計補正予算(第4号)

資料No.5

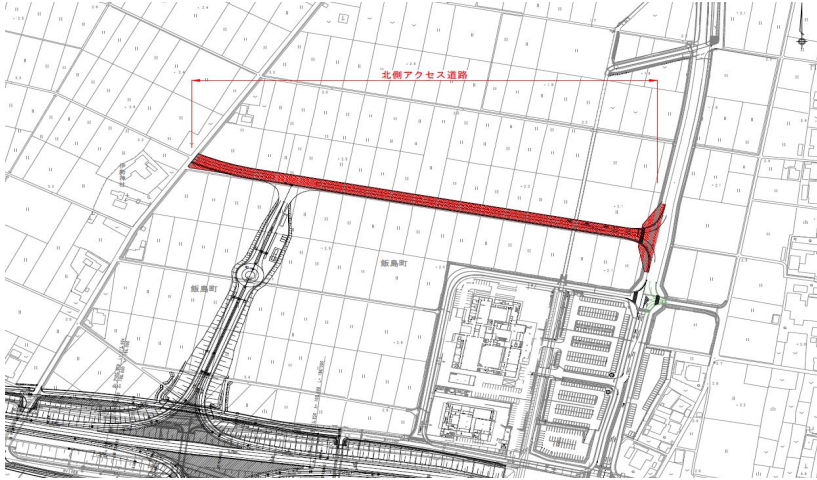
No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
2	障がい者総合支援事業	<p>1. 事業概要 障がいのある人や児童が、自立して暮らしたり働けるようになるための支援や訓練、児童の療育を提供する障がい者(児)サービスの利用の増加に伴い、サービス給付費について予算に不足が見込まれるため増額するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 123,548千円(扶助費) (2)財源内訳 国庫支出金 61,774千円 県支出金 30,887千円 一般財源 30,887千円 ※国、県:障害者総合支援事業補助金、障がい児施設措置費負担金</p> <p>3. 事業内容 ・自立支援給付事業(障がい福祉サービス) 98,168千円 全体的にサービス利用量が増加しており、特に居宅介護や生活介護等の訪問・通所系サービス、自立訓練や就労系のサービスの利用等が増加しているため、増額するもの。 ・障がい児通所等給付事業 25,380千円 特に児童発達支援、放課後等デイサービスの利用等が増加しているため、増額するもの。</p>	123,548	<p>国庫支出金 61,774千円 (障害者総合支援事業補助金、障がい児施設措置費負担金) 県支出金 30,887千円 (障害者総合支援事業補助金、障がい児施設措置費負担金) 一般財源 30,887千円</p>	福祉課 0854-23-3334

資料No.5

3/7

第104回安来市議会定例会(令和7年・令和8年)12月定例会議
令和7年度安来市一般会計補正予算(第4号)

資料No.5

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
4	安来スマートインターチェンジ(仮称)整備事業	<p>1. 事業概要 安来スマートインターチェンジ(仮称)整備事業について、北側アクセス道路設計位置の再検討に伴い設計委託料の増額を行うもの。 また、再検討に伴うアクセス道の事業区分変更、財源とする国の補助事業に変更が生じる可能性があるため、財源更正を行うもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 5,310千円(委託料) (2)財源内訳 国庫支出金 △374千円 市債 5,600千円(過疎対策事業債) 一般財源 84千円 ※国庫支出金:ICアクセス道路事業補助金 △4,119千円 社会資本整備総合交付金 3,745千円</p> <p>3. 事業内容 北側アクセス道路設計位置の見直しに伴い設計委託料の増額</p> 	5,310	<p>国庫支出金 △374千円 (ICアクセス道路事業補助金 △4,119千円、社会資本整備総合交付金 3,745千円) 市債 5,600千円(過疎対策事業債) 一般財源 84千円</p>	土木建設課 0854-23-3210

第104回安来市議会定例会(令和7年・令和8年)12月定例会議
令和7年度安来市一般会計補正予算(第4号)

資料No.5

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
5	和鋼博物館改修事業	<p>1. 事業概要 和鋼博物館は、日本遺産のゲートウェイや人材育成の拠点など、新たな役割が求められている。また、開館32年を経過し、展示内容・展示手法の更新、建物設備の老朽化などに対応するため、展示改修及び建物設備改修を実施し、たたらとハガネを活かした文化振興を一層推進するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 9,900千円 (2)財源内訳 市債 9,900千円(過疎対策事業債)</p> <p>3. 事業内容 (1)和鋼博物館展示改修実施設計業務 7,400千円 展示改修を進めるため、令和9年度からの施工に向けて、展示資料、展示什器、内装、照明などの詳細の実施設計を行うもの。 また、業務期間が令和7年度、8年度の2か年にまたがるため、令和8年度事業費について債務負担行為の限度額を設定するもの。 R7事業費 7,400千円 R8事業費 10,600千円(債務負担行為の設定) (2)和鋼博物館空調設備改修実施設計業務 2,500千円 大型熱源空調システム及び各展示室の空調設備の実施設計書の作成業務において、美術工芸品などの展示環境の改善を図るため、設計対象業務の追加費用を計上するもの。</p>	9,900	<p>市債 9,900千円(過疎対策事業債)</p> <div>債務負担行為</div> <p>R8債務負担行為設定 10,600千円</p>	文化課 0854-23-3185

第104回安来市議会定例会(令和7年・令和8年)12月定例会議
令和7年度安来市一般会計補正予算(第4号)

資料No.5

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
6	学校給食物価高騰対策事業	<p>1. 事業概要 物価高騰の影響により食材価格の上昇が続いている状況にあり、学校給食に使用する食材についても同様で、学校給食費の予算不足が懸念されるため、賄材料費を増額するもの。 なお、学校給食法では、食材経費に係る費用は保護者が負担するものとあるが、今回の高騰分は市費による予算措置を行うことで保護者の負担軽減を図るもの。</p> <p>2. 事業費 (1)事業費 9,284千円(需用費) (2)県支出金 8,723千円 ※島根県小・中学校給食費緊急支援事業交付金</p> <p>3. 事業内容 (1)給食賄材料費 ア. 賄材料費 207,577千円(年間見込額) イ. 現計予算額 198,293千円 ウ. 不足額 9,284千円 (2)島根県小・中学校給食費緊急支援事業(米価高騰対策) 令和7年度米契約単価について、令和5年度米契約単価と比較し、その価格上昇分の87%を上限として県が支援するもの。 (3)対象者 小学校 1,945食／日 中学校 1,030食／日</p>	9,284	<p>一般財源 ほか島根県小・中学校給食費 緊急支援事業交付金8,723 千円を活用</p>	給食教育課 0854-27-7890

第104回安来市議会定例会(令和7年・令和8年)12月定例会議
令和7年度安来市一般会計補正予算(第4号)

資料No.5

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課
7	市債借換	<p>1. 事業概要 平成27年度に市中銀行から借入れた償還期間15年の市債1件が約定により10年を経過し、一括償還又は利率見直しを行い5年の返済期日の延長となる。一括償還としその財源に借換債を計画することで、再度利率照会を実施し市中銀行から調達することで、翌年度以降の利子負担の軽減を図るもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 50,480千円(償還金利子及び割引料) (2)財源内訳 市債 50,480千円(借換債)</p> <p>3. 事業内容 (1)借換対象の市債 ①当初借入日 :平成28年5月13日(平成27年度同意債) ②当初借入金額:151,400千円 ③起債メニュー:合併特例債 ④資金使途 :安来庁舎建設事業、道路改良事業ほか ⑤借入条件 :15年償還・据置期間なし (10年経過後、満期一括償還又は期日延長)</p>	50,480	市債 50,480千円 (借換債)	財政課 0854-23-3025